

令和7年度 自己評価(教員アンケート)結果

県立淡路三原高等学校

評価 4: そう思う 3: まあそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

No.	評価項目	関係領域	R7年度平均	R6年度平均	R5年度平均
1	学校のホームページやインスタグラム、学年通信、学年懇談会等を通じて、保護者や地域等へ積極的に情報提供している。	情報発信	3.2	3.2	3.4
2	地域の諸機関と連携し、さまざまな形で地域貢献や地域と連携した活動を行っている。	地域連携	3.6	3.5	3.4
3	学校評議員会やPTA学年懇談会等で出された意見を周知し、教育活動の改善に役立てている。	学校評議員・PTA	3.1	2.9	2.8
4	進路に関する適切な情報を生徒・保護者に提供するとともに、進路指導部と各学年が連携し進路指導を行っている。	進路指導	3.2	3.3	3.1
5	インターンシップや「総合的な探究の時間」の授業などを通して、キャリア教育の視点に立った取り組みを行っている。	キャリア教育	3.3	3.4	3.4
6	習熟度別授業・少人数指導を行い、幅広い学力層に対応した学習指導が行えるカリキュラムを編成している。	カリキュラム	3.2	3.3	3.3
7	交通ルール、校則、マナーを守らせ、基本的生活習慣を身につけさせるとともに、規範意識を高める指導を行っている。	生徒指導	2.8	3.1	2.9
8	いじめ問題に対し、組織的かつ迅速に対応している。	いじめ対応	3.5	3.7	3.5
9	学校行事やホームルーム活動の内容充実に努めている。	学校行事・HR活動	3.4	3.4	3.3
10	生徒の心身の健康問題の早期発見に努めるとともに、学校保健委員会等、専門家との連携を図っている。	保健・カウンセリング	3.6	3.4	3.5
11	防災訓練等により、自他の生命を尊重し、安全な学校生活を送るための意識を高めている。	安全教育	3.2	3.2	3.0
12	研究授業や公開授業などの実施により授業の改善を図り、学力向上に向けた指導力向上に取り組んでいる。	授業改善	3.5	3.4	3.4
13	進路、生徒指導、探究活動、人権教育等についての校内研修が計画的・効果的に実施できている。	校内研修	2.8	2.9	2.9
14	働きやすい職場づくりに向け、業務改善に取り組んでいる。	職場環境	2.8	3.0	3.0
15	生徒の疾病予防、感染症対策、怪我の防止等を適切に行っている。	保健関係	3.0	2.9	3.0
16	生徒一人一人の人権を尊重するとともに、教育活動全般を通じて適切な人権教育が行われている。	人権教育	3.2	3.2	—
17	「総合的な探究の時間」を通じて、自ら学び考える力や、主体的に探究活動に取り組む態度を育んでいる。	探究活動	3.3	3.5	—
18	地域や近隣の中学生、その保護者に対して学校の魅力を伝える広報活動を行っている。	外部広報活動	3.3	3.3	—
19	特別な支援を必要とする生徒に関して、学校全体で情報共有を図るとともに適切な指導がなされている。	特別支援教育	3.3	3.2	—
20	的確な図書の案内や読書習慣定着のための取組が行われている。	図書活動	3.0	2.6	—